

平成27年 6月 20 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 筑波大学附属駒場中学校
2. 講師氏名: Jonathan T. Young 博士
3. 同行者氏名: 同行なし
4. 実施日時: 平成 27年 6月 20日 (土) 10:30 ~ 12:40
5. 参加生徒: 中学3年生 15人
備考: 総合学習選択講座でサイエンスダイアログ講座を選択した生徒
6. 講演題目: (英文) Computational Systems Biology
(英文) Signal Transduction Networks(My Main Area of Research)
7. 講演概要:
 - ・My Hometown and Country: Phoenix, Arizona, USA
 - ・My Motivations for Being a Scientist
 - ・Current Research
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法: プロジェクター使用による講演、プログラミングのデモンストレーション
 - (3) 通訳: なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
 - 1週間前に事前学習用として Presentation Outline および Glossary をいただいた。
 - 生徒に配布し、事前学習を指示。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 謝金
11. その他特筆すべき事項:

1週間前の高校の講演で大変苦勞したため、生徒には講演中に理解しているかどうかをうなずいたりして表現するように指示した。講演前には講師の先生に、生徒の反応をよく観察していただいで語句の言い換えなどを適宜していただくようお願いした。結果、用意してくださったスライドもそもそも大変見やすいものでしたが活発な質疑応答の時間を取ることができた。ただ、聞くだけではなく、interactive な時間となり非常に有意義な講座となった。